

地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAG 小委員会 (第 24 期・第 2 回)
議事録

日時；平成 30 年 10 月 16 日 (火) 12：00-12：45

場所：高知県立県民文化ホール第 11 多目的室

出席者：橋本学，市川隆一，大坪俊通，田中愛幸，土井浩一郎，古屋正人，西村卓也，若杉貴浩

オブザーバー：大久保修平，福田洋一，日置幸介，宮原伐折羅 (国土地理院, GGOS-WG)

欠席者：松本晃治，石川直史

配布資料

資料 1：議題等

資料 2：IUGG 分科会 IAG 小委員会 (第 24 期・第 1 回) 議事録

資料 3：Call for Nominations for IAG Officers 2019-2023

資料 4：JpGU「100 周年を迎える IUGG への日本の貢献セッション」のセッション提案書

資料 5：IUGG Gold Medal

資料 6：IUGG2019 年総会関連

議事

議事に先立ち前回議事録 (資料 2) の紹介があった。

1. IAG 次期役員選挙について (資料 3)

- ・ 橋本委員長から資料 3 に沿って、IAG 役員選挙への推薦が受付中であることの説明があった。
- ・ 現在の役員は地域バランスが悪く、アジアからの役員が少ないため、日本からも推薦を出すために、Commission 1, 2, 4 に関与しているメンバーを中心に引き続き検討していくこととなった。

2. IAG の次期委員会構成について

- ・ 橋本委員長から IAG 役員会が現体制の間に、Marine Geodesy に関する Inter-commission を立ち上げる計画であることが説明された。日本からも委員を出すために大学で海底地殻変動を専門としている研究者に打診する予定であることが示され、小委員会として協力することとなった。

3. JpGU2019 における IUGG セッションについて (資料 4)

- ・ 橋本委員長から資料 4 を用いて、2019 年の JpGU において「100 周年を迎える IUGG への日本の貢献」というセッションが開催される予定であることの説明があった。

- ・ 橋本委員長より、コンビーナーの中田 IUGG 分科会委員長より関係各学会から話題提供を求められており、委員会としての協力を要請された。
4. IUGG Gold Medal について（資料5）
 - ・ 橋本委員長より資料5を用いて、IUGG Gold Medal の推薦が受け付けられていることについての説明があり、今回は推薦を見送るが4年後に推薦できるように検討を進めて欲しいとの話があった。
 5. IUGG 2019 の準備状況について
 - ・ 橋本委員長よりモンテリオールで開催される IUGG2019 の準備状況について説明があり、既に講演申込の受付が始まっているので日本からも多数参加して欲しいとの話があった。
 6. IAG2021 開催地決定について（資料6）
 - ・ 橋本委員長より資料6を用いて、2021 年の IAG 総会の開催地が決定し、北京で2021年6月29日～7月5日に開催される予定であることが報告された。
 7. GGOS Days 開催報告
 - ・ 大坪委員から、2018年10月2～4日に国土地理院で開催された GGOS Days 2018 での議論やトピックスに関する報告があった。
 8. その他
 - ・ 若杉委員及び大坪委員から IVS 及び ILRS の委員選挙に関する報告があった。